

市川町立小学校 統合説明会



令和7年11月

市川町・市川町教育委員会

1 はじめに

市川町の教育等の環境整備については、平成9年度に「市川町教育等の環境整備推進審議会」が設置され、平成10年に答申が出されました。その答申を受けて、こども園を2園、小学校を4校、そして令和4年度には中学校を1校に再編してきました。

近年の急速な少子化が進む中、小学校の適正配置の在り方についての検討が必要になってきており、令和6年9月に町内の0歳から小学校6年までの保護者を対象に「小学校統合に関するアンケート」を実施しました。結果は76.3%の保護者が「早めに統合する必要がある」「将来的に統合した方が良い」と回答されました。

さらに、同年11月に「市川町小学校統合審議会」に統合の基本的方針等について諮問し、令和7年3月に同審議会から“一定の集団性を確保するための統合はやむを得ない”との答申が示されました。

これを受け、市川町並びに市川町教育委員会としましては、「子どもたちにとって、より良い教育環境にするには、学校はどうあるべきか」を第一に考え、令和13年4月に4小学校を1校に統合するという基本方針を定めました。

【センサス変化率法による推移（R5基準）】

学校名	学年	年齢	2025年 令和7年	2026年 令和8年	2027年 令和9年	2028年 令和10年	2029年 令和11年	2030年 令和12年	2031年 令和13年	2032年 令和14年	2033年 令和15年	2034年 令和16年
川辺小学校	1年	6歳	17	17	25	22	16	18	16	16	16	15
	2年	7歳	33	17	17	25	22	16	18	16	16	16
	3年	8歳	21	33	17	17	25	22	16	18	16	16
	4年	9歳	26	21	33	17	17	25	22	16	18	16
	5年	10歳	30	26	21	34	17	17	25	22	16	18
	6年	11歳	28	30	26	21	34	17	17	25	22	16
	合計		155	144	139	136	131	115	114	113	104	97
瀬加小学校	1年	6歳	4	5	3	4	11	5	5	4	4	4
	2年	7歳	8	複式 学級 4	5	3	4	11	5	5	4	4
	3年	8歳	10	8	4	5	3	4	11	5	5	4
	4年	9歳	9	10	8	4	5	3	4	11	5	5
	5年	10歳	13	9	10	8	4	5	3	4	11	5
	6年	11歳	11	13	9	10	8	4	5	3	4	11
	合計		55	49	39	34	35	32	33	32	33	33
甘地小学校	1年	6歳	13	18	13	14	6	11	10	10	9	9
	2年	7歳	23	13	18	13	14	6	11	10	10	9
	3年	8歳	17	23	13	18	13	14	6	11	10	10
	4年	9歳	20	17	23	13	18	13	14	6	11	10
	5年	10歳	19	20	17	23	13	17	12	13	6	11
	6年	11歳	23	19	20	17	23	13	17	12	13	6
	合計		115	110	104	98	87	74	70	62	59	55
鶴居小学校	1年	6歳	9	13	10	7	7	7	7	7	6	6
	2年	7歳	13	9	14	10	7	複式 学級 7	7	7	7	6
	3年	8歳	9	13	9	15	11	7	7	7	7	7
	4年	9歳	13	9	13	9	16	12	7	7	7	7
	5年	10歳	19	13	9	13	9	16	12	7	7	7
	6年	11歳	11	19	13	9	13	9	16	12	7	7
	合計		74	76	68	63	63	58	56	47	41	40
小学校計	1年	6歳	43	53	51	47	40	41	38	37	35	34
	2年	7歳	77	43	54	51	47	40	41	38	37	35
	3年	8歳	57	77	43	55	52	47	40	41	38	37
	4年	9歳	68	57	77	43	56	53	47	40	41	38
	5年	10歳	81	68	57	78	43	55	52	46	40	41
	6年	11歳	73	81	68	57	78	43	55	52	46	40
	合計		399	379	350	331	316	279	273	254	237	225

※センサス変化率法とは、住民基本台帳人口をベースに、国勢調査の人口変化率で積み上げた推計値です。

【住民基本台帳ベース（R7.8.12 現在）】

学校名	学年	2025年			2026年			2027年			2028年			2029年			2030年			2031年		
		令和7年			令和8年			令和9年			令和10年			令和11年			令和12年			令和13年		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
川辺 小学校	1年	7	12	19	9	9	18	13	12	25	8	9	17	9	4	13	6	5	11	7	5	12
	2年	19	10	29	8	12	20	9	9	18	13	12	25	8	9	17	9	4	13	6	5	11
	3年	12	9	21	19	10	29	8	12	20	9	9	18	13	12	25	8	9	17	9	4	13
	4年	15	11	26	12	10	22	19	10	29	8	12	20	9	9	18	13	12	25	8	9	17
	5年	16	14	30	14	12	26	12	10	22	19	10	29	8	12	20	9	9	18	13	12	25
	6年	11	16	27	16	14	30	14	12	26	12	10	22	19	10	29	8	12	20	9	9	18
	合計	80	72	152	78	67	145	75	65	140	69	62	131	66	56	122	53	51	104	52	44	96
瀬加 小学校	1年	4	①	5	3	②	5	②	②	4	3	3	6	4	6	10	①	①	2	3	3	6
	2年	3	4	7	4	①	5	3	②	5	②	②	4	3	3	6	4	6	10	①	①	2
	3年	4	6	10	4	4	8	4	①	5	3	②	5	②	②	4	3	3	6	4	6	10
	4年	5	4	9	4	6	10	4	4	8	4	①	5	3	②	5	②	②	4	3	3	6
	5年	4	7	11	5	4	9	4	6	10	4	4	8	4	①	5	3	②	5	②	②	4
	6年	5	6	11	5	7	12	5	4	9	4	6	10	4	4	8	4	①	5	3	②	5
	合計	25	28	53	25	24	49	22	19	41	20	18	38	20	18	38	17	15	32	16	17	33
甘地 小学校	1年	7	7	14	9	7	16	8	②	10	9	4	13	②	4	6	7	①	8	3	3	6
	2年	8	13	21	6	7	13	9	7	16	8	②	10	9	4	13	②	4	6	7	①	8
	3年	10	8	18	8	13	21	6	7	13	9	7	16	8	②	10	9	4	13	②	4	6
	4年	8	11	19	9	8	17	8	13	21	6	7	13	9	7	16	8	②	10	9	4	13
	5年	13	9	22	8	10	18	9	8	17	8	13	21	6	7	13	9	7	16	8	②	10
	6年	17	8	25	11	9	20	8	10	18	9	8	17	8	13	21	6	7	13	9	7	16
	合計	63	56	119	51	54	105	48	47	95	49	41	90	42	37	79	41	25	66	38	21	59
鶴居 小学校	1年	5	4	9	4	9	13	4	7	11	①	5	6	3	4	7	6	3	9	5	①	6
	2年	7	7	14	5	4	9	4	9	13	4	7	11	①	5	6	3	4	7	6	3	9
	3年	3	6	9	7	7	14	5	4	9	4	9	13	4	7	11	①	5	6	3	4	7
	4年	7	6	13	3	5	8	7	7	14	5	4	9	4	9	13	4	7	11	①	5	6
	5年	8	10	18	7	6	13	3	5	8	7	7	14	5	4	9	4	9	13	4	7	11
	6年	5	6	11	9	10	19	7	6	13	3	5	8	7	7	14	5	4	9	4	9	13
	合計	35	39	74	35	41	76	30	38	68	24	37	61	24	36	60	23	32	55	23	29	52
合計	1年	23	24	47	25	27	52	27	23	50	21	21	42	18	18	36	20	10	30	18	12	30
	2年	37	34	71	23	24	47	25	27	52	27	23	50	21	21	42	18	18	36	20	10	30
	3年	29	29	58	38	34	72	23	24	47	25	27	52	27	23	50	21	21	42	18	18	36
	4年	35	32	67	28	29	57	38	34	72	23	24	47	25	27	52	27	23	50	21	21	42
	5年	41	40	81	34	32	66	28	29	57	38	34	72	23	24	47	25	27	52	27	23	50
	6年	38	36	74	41	40	81	34	32	66	28	29	57	38	34	72	23	24	47	25	27	52
	合計	203	195	398	189	186	375	175	169	344	162	158	320	152	147	299	134	123	257	129	111	240

（備考）

1. 令和7年度は、R7.5.1現在の在籍人数としている。

2. 令和8年度以降の推計は、R7.8.12現在の住民基本台帳より、推計している。

3. 兵庫県小学校学級編制基準は、単式学級は35人。2学年を収容して編制する複式学級は14人。ただし、第1学年を含む場合は8人としている。網掛けの表示は、複式学級を示している。

【各小学校校舎の現状】

（R7.8.12 現在）

施設名	構造	延床面積	建築年度	築年数
川辺小学校	鉄筋コンクリート	3,540 m ²	平成元年	36 年
瀬加小学校	鉄筋コンクリート	2,546 m ²	昭和 60 年	40 年
甘地小学校	鉄筋コンクリート	3,164 m ²	昭和 58 年	42 年
鶴居小学校	鉄筋コンクリート	3,194 m ²	昭和 63 年	37 年

2 アンケート及び要望結果の要旨

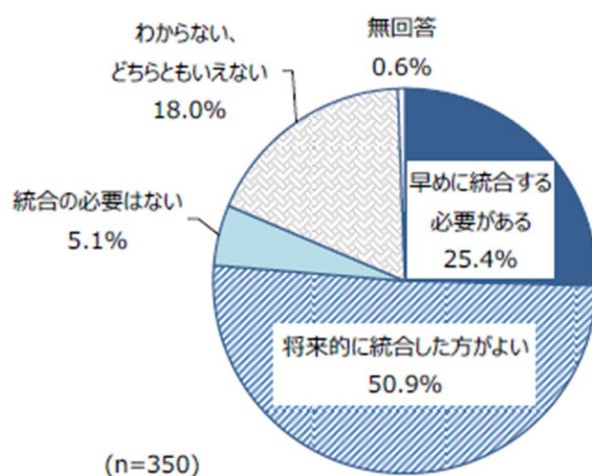
○調査方法

- ・調査対象：町内の0歳～小学生の子どもがいる保護者
- ・調査期間：令和6年9月2日～9月17日
- ・回収状況：配布数 421 件、回収数 350 件、回収率 83.1%

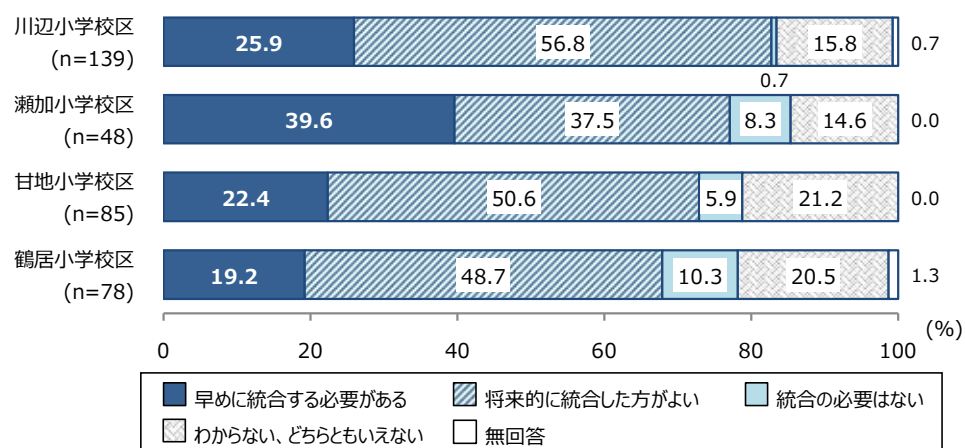
【小学校統合の必要性について】

・「将来的に統合したほうが良い」が 50.9%、「早めに統合する必要がある」が 25.4%で、合わせて 76.3%の保護者が「必要性がある」との回答がありました。

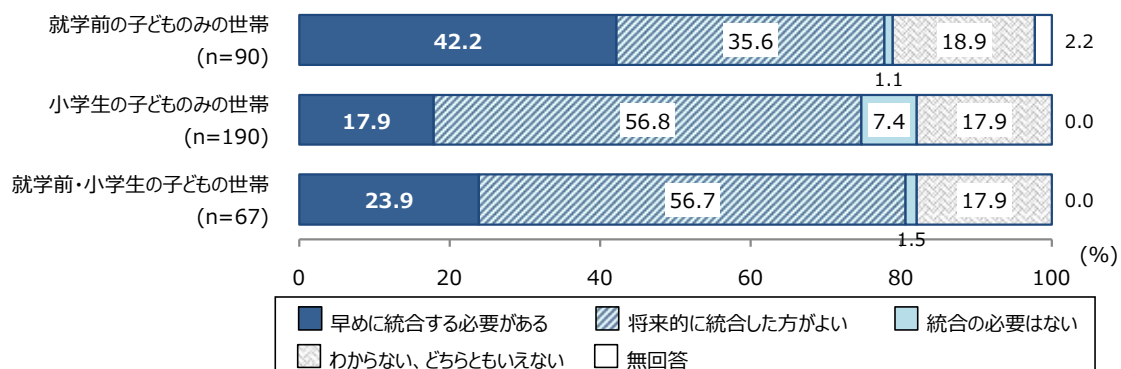
（全体）



（校区別）



（年代別）



【統合するメリット・デメリットについて】

（メリット）

- ・ 集団の中で多様な考えに触れ、社会性や協調性を育みやすい（47.7%）
- ・ 学校行事や音楽活動などの集団教育活動に活気が生まれやすい（34.6%）

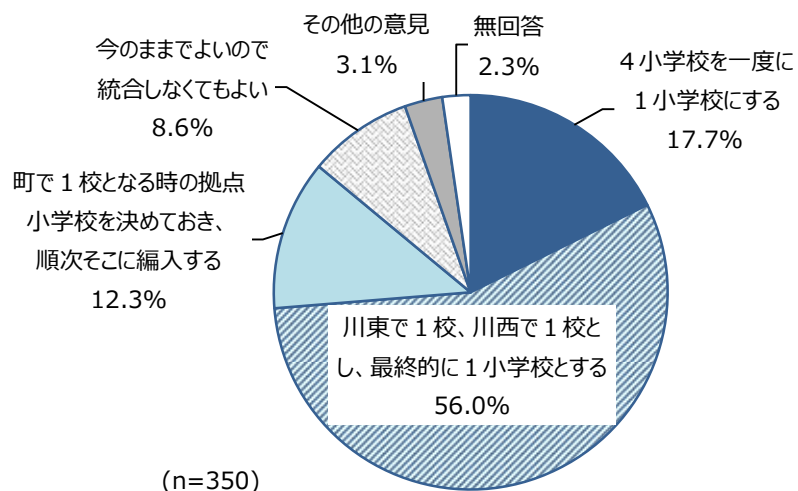
（デメリット）

- ・ 児童一人ひとりの細やかな把握やきめ細かな指導が難しくなる（24.0%）
- ・ 登下校時の安全性や利便性が心配（21.1%）

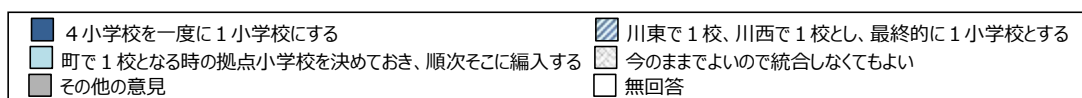
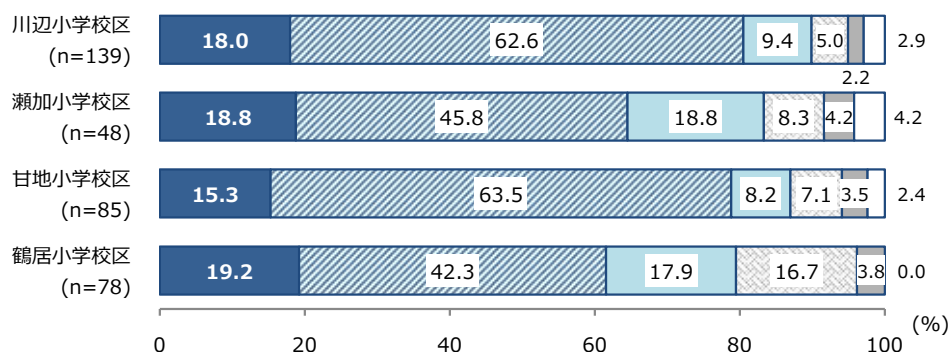
【望ましい統合の形について】

統合する場合の望ましいと思う形は、「川東で1校、川西で1校とし、最終的に1小学校とする」が56.0%で最も多く、次いで「4小学校を一度に1小学校にする」が17.7%となっています。

【全体】



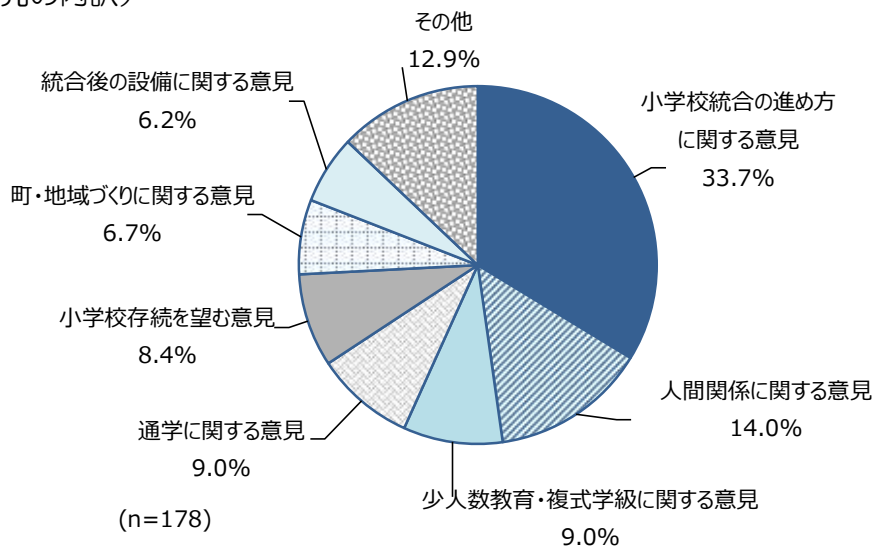
（校區別）



【統合に関する自由意見】

延べ 178 件の意見がありました。記載内容ごとに大きく以下の項目に分類し、集計しました。また主な意見を要約し記載しています。

（自由意見の内訳）



（分類ごとの主な意見）

分類	記述内容の要約	件数
小学校統合の進め方に関する意見 (60 件)	統合に賛成、早く統合すべき、統合は仕方がない	20
	4 小学校を一度に統合すべき	12
	意見を聞く対象について（多方面に聞くべき、小学校に関係する世代の意見を重視してほしい等）	6
	計画的に統合を進めてほしい（校舎や設備をどうするか等しっかり決めて進める、将来を見据えて進める等）	5
	一度にではなく、段階的に統合を進めるべき	4
	小中一貫校を導入してはどうか	4
	その他	9
人間関係に関する意見 (25 件)	人との関わりが増えることのメリット（社会性、多様な考えや価値観を学べる、人間関係が広がる等）	14
	人間関係の固定化への懸念（9 年間新しい出会いや環境の変化がない）	4
	クラス替えは必要である、1 学級だと嫌なことがあっても逃げられない	4
	友だち同士・親同士のつながりがなくなりそう	3

分類	記述内容の要約	件数
少人数教育・複式学級に関する意見 (16 件)	複式学級は不安である、子どもや先生に負担ではないか	8
	人数が増えることへの不安や心配（子ども一人一人の活躍の機会や、手厚いサポートが失われないか等）	4
	少人数教育のメリット（先生方の目が良く届く、思いやりや協調性、自主性が育みやすい環境である等）	4
通学に関する意見 (16 件)	バス通学の心配ごと（通学距離が長くなり子どもに負担である、運動量が低下する等）	8
	通学バスを導入してほしい、バス代は無料にしてほしい	3
	その他	5
小学校存続を望む意見 (15 件)	統合には反対である、統合は難しそう	12
	小学校がなくなるのは寂しい	3
町・地域づくりに関する意見 (12 件)	若い人・子育て世代が住みやすい町づくりを希望する	6
	人口増加のための施策や地域づくりを進めてほしい	6
統合後の設備に関する意見 (11 件)	廃校となる小学校をしっかりと活用してほしい	5
	統合後の小学校は充実した設備を希望する	3
	その他	3
その他 (23 件)	学校教育・学校生活への要望等	8
	こども園の友達と同じ小学校へ行きたい	6
	その他（アンケートについて、統合後の制服について等）	9



3 統合審議会の意見（答申）

【統合の適否について】

概ね賛同できる意見が多かったが、学校選択制を導入する方法もあるという意見もありました。また、地域と学校の関係性が希薄化することへの弊害を懸念する意見もありました。

しかしながら、子どもにとって望ましい教育環境を考える中で一定の集団性を確保するための統合はやむを得ないと考えます。

【統合の時期と方法について】

（１）10 年後あたりに 4 小学校を統合することについて

今後の人口減少はさらに加速することが予想されるため、10 年後では遅いという意見もありましたが、遅くとも 10 年後には 1 小学校に統合するという指標を持つことが望ましいと考えます。

また、一度に全小学校を統合するよりも、段階的な統合を経てから最終的に 1 校にする方が円滑ではないかという意見や、統合するなら同時の方が、皆が同じ条件であるので良いという意見もありましたが、10 年という期間の中で、段階的に統合する時間的ゆとりはなく、統合を 2 回経験する児童が出てくるなど、児童への負担もあることから、段階的な統合はせず、4 小学校を 1 度に統合することはやむを得ないと考えます。

（２）早期統合の希望があった場合について

保護者で意見をまとめ、教育委員会に要望書を提出した際は、拠点校に順次統合を進めることについて適切であると考えます。

（３）川辺小学校を拠点校にすることについて

市川町のほぼ中央にあり、瀬加地区や鶴居地区からの通学距離の偏りが少ない位置にあることや、4 校の中で一番規模が大きく、築年数も一番浅い施設であること、また、周辺には文化センター、図書館、スポーツセンターなどの公共施設があるため、連携がとりやすく今後の教育活動に活かすことが可能であることから、川辺小学校を活用することは適当だと考えます。



【その他の付帯意見】

（１）校舎の整備について

川辺小学校の校舎の老朽化や、統合することへの期待感を高めるためにも、できれば新設できるよう財源確保等に努力すること。困難である場合は、既存施設における特色ある校舎の改修を行い、統合することによる施設面でのメリットを打ち出し、将来的には中学校の新設時期に併せ、小中一貫校も視野に入れて考えること。

（２）通学方法について

通学方法は、児童の負担面や安全面に配慮し、地域の中で子どもの存在を感じることができるよう集合場所の工夫や、交通手段により体力の低下にならないよう検討すること。

（３）円滑な移行への対策について

統合による環境の変化は、児童にストレスがかかるため、新しい学校にスムーズに移行できるよう対策を講じること。また、特別支援学級の児童については、急な環境変化で混乱することがないように特段の配慮をすること。

（４）統合後の配慮について

統合前の学校職員を統合後の学校に配置するなど、児童の様子に配慮できる体制をとること。また、出身校別のグループ化にならないよう対策すること。

（５）地域との希薄化を防ぐ工夫について

統合により、今まで各学校で行っていた郷土学習や地域との交流が途絶えることのないよう対策を講じること。

（６）教育内容について

１ 小学校になるメリットを考え、教育内容に取り入れるよう検討すること。

（７）校名・校歌等について

校名・校章・校歌・校旗は、１小学校になったときに新たに制定すること。ただし、順次統合する際には、最初の統合の際に新たに制定できるよう検討すること。

（８）学童保育園について

統合した際には、学童保育園の在り方についても、保護者の送迎のことも視点におき、場所や保育サービスについて検討すること。

（９）跡地利用について

統合後、閉校となった学校の用途について、地域拠点機能を継承するため、速やかに跡地利用の検討を行うこと。

4 統合の基本方針

統合時期	令和 13 年 4 月 1 日
統合学校	現在の川辺小学校を使用します。
対象学年	令和 6 年度に生まれた子どもが統合後の小学 1 年生
令和 13 年度の学年別児童数	1 学年：30 人、2 学年：30 人、3 学年：36 人、4 学年：42 人 5 学年：50 人、6 学年：52 人 ※令和 7 年 8 月における住民基本台帳を基に算出しています。 ※学級数については、1 学級 35 人を基準として編制します。
新統合小学校整備の考え方	現在の川辺小学校は、築 36 年を経過しており、大規模改修が必要となっています。施設の整備内容は令和 8 年度に計画します。 また、現在、市川中学校の大規模改修を行っており、小学校・中学校の両校の耐用年数が到達する約 25 年後が、新たな校舎を検討するタイミングであると考えています。 なお、25 年後というのは最も長く施設を使用した場合であり、中学校の劣化スピードにより、さらに検討が早くなる可能性はあります。
小中一貫校の考え方	小学校・中学校というはっきりとした壁がなくなる「義務教育学校」での一貫教育という方向性もあります。これについても、新たな校舎の整備時期に合わせて検討します。
跡地利用	廃校となった小学校については、市川町土地利用計画に照らして、町づくりの視点から地元と協議のうえ、有効な活用ができるよう検討していきます。
その他	令和 13 年度より早い時期の統合を希望される場合、校区内の保護者で意見をまとめ、教育委員会に要望書を提出した際は、早期の統合を検討します。

【統合に向けて】

今後、統合にかかる様々な内容及び課題等は、統合準備委員会を設置し、その中で検討し決定していきます。

●統合準備委員会（案）

部会	検討内容	委員
総務関係部会	体操服、校歌、校章、広報、PTA 組織等	各小学校の管理職及び PTA
通学安全部会	通学方法、通学路、安全対策等	各小学校の管理職及び PTA、区長会ほか
教育関係部会	教育課程、学校行事、学校備品の整理、統合前交流計画等	各小学校の教職員

5 統合準備スケジュール

主な内容	R7年度									R8年度									R9年度												
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
説明会等	●地区別区長懇談会 ●保護者代表事前説明会 ●保護者説明会 → ●区長説明会 ●区別住民説明会 →									★統合年度決定																					
川辺小学校整備										●整備調査・検討 →									●排水設備の改修 →												
広報・周知	●広報（説明会案内）									●広報（統合年度等）																					

[illegible]